

待望の企業誘致

油谷千拓へ三企業進出



油谷千拓へ待望の企業誘致が決まり、去る六月二日山口県商工労働部長代理大野博見商政課長の立会の上で松永町長と三企業との企業進出協定書調印式が行われた。

町の企業誘致第一号となった企業は、株式会社井上商店（萩市）有限会社藤東珍味蒲鉾店（長門市）内山順天堂・通称（長門市）の三企業で、いずれも水産物の加工業を営み、進出計画は、雇用規模一〇〇人、年商六億七千五百万円を目指しており、今後町の産業振興、雇用の促進など経済の活性化に大きな期待がよせられます。

油谷千拓は、工場誘致の適地として、昭和五七年に国の指定を受け、同年七月には、通商産業省の工業開発現地指導を受けるなど、以来町の過疎対策と産業の振興、更には雇用の促進などを目指して、企業誘致を町政の最重点施策の一つとして推進されています。

このたび企業誘致第一号となった三企業は、今年三月に進出の申し入れがあり、以後県の指導のもと慎重に検討がなされ、去る五月一九日の臨時町議会の議決を得て進出が決ったものです。今回企業に売渡される総面積は、千拓南側の三万一千一三六平方メートルであり、今後本町の産業・経済の活性化に期待したいものです。

進出企業の紹介

◎株式会社井上商店（萩市東浜崎市仙崎）

昭和四三年に設立され、資本金

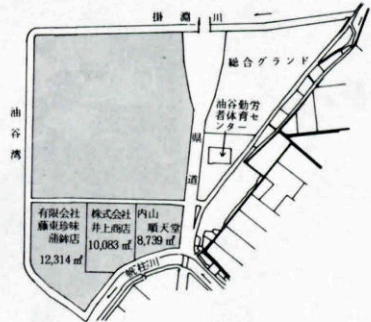
は、昭和三六年に設立、資本金一千三百万円、本社の従業員三九人（支店下松市）で、海産物の卸部門を中心として水産物の製造加工販売を営み、年商一二億円の北浦地域でも優良の企業であります。また町内でも古くから「いりこ」の買付など、漁業者のみならずには特に馴染の深い企業と聞いています。

計画されている油谷製造工場では、現在の事業規模を拡大する形で進出、新製品の開発製造なども予定され、従業員四〇人、年商二億四千万円を目標としています。

◎内山順天堂（長門市通）

家業の医薬品小売業のほか、昭和三〇年に水産物製造加工業を創業した個人企業、元入金八千五百万円従業員三二人を雇用し、堅実な経営の企業であります。

計画の油谷工場は、進出後現地法人を設立して会社としての経営がされる予定で、「するめ」「わかめ」及び町内で水揚げされる水産物の製造加工販売等で、従業員三〇人、年商一億五千五百万円を目標としています。



企業進出位置図